

コロナ下の自殺対策を考える

自殺対策円卓会議は、自殺対策における学び合いと尊重の風土づくりをとおして、自殺対策の発展と地域づくりに貢献していくことを目的とします。第10回からは、一般社団法人自殺予防と自死遺族支援・調査研究研修センター（CSPSS）の活動の一環として開催することになりました。

新型コロナウイルス（COVID-19）の世界的流行の中で、自殺による死亡者数の増加が伝えられています。この時期に取り組むべき対策、自殺の連鎖を発生させないために気をつけたいことなどについて意見交換しませんか。

ご参加をお待ちしております。

報 告 田中 幸子（全国自死遺族連絡会 / CSPSS 理事長）
↓ 大塚 尚（東京大学 / CSPSS 理事）
竹島 正（大正大学地域構想研究所 / CSPSS 理事）ほか

意見交換

2020年12月5日(土) 10:00~12:30

AP秋葉原Cルーム

<https://www.tc-forum.co.jp/ap-akihabara/>

〒110-0006 東京都台東区秋葉原1-1 秋葉原ビジネスセンター（受付1F）

定 員：30名

参加費：1,000円（CSPSS会員は無料）

参加申込：CSPSS事務局にメールにてお申し込みください。

✉ cspss.sec@gmail.com

会場は、感染予防の対応を行っておりますが、マスクはご着用ください。
当日13時30分からCSPSS主催のメディアカンファレンス「5人にひとり受けることになる死体検案を考える」を開催します。こちらもご参加ください。
<https://www.cspss.jp/pdf/201205.pdf>

主催：一般社団法人自殺予防と自死遺族支援・調査研究研修センター（CSPSS）

協力：一般社団法人全国自死遺族連絡会

